



先月の保育から



チューリップ組(4、5歳児) 《天狗下駄、補助付き竹馬で遊ぼう》



①高さ8cmと10cmの一本下駄で進みます。手足の対応動作もスムーズにでき、自由に歩く姿に、バランス感覚が身についてきたことがわかります。



②補助付き竹馬は初めは保育教諭と一緒に支えながら行っていましたが、足の指で支柱を挟み、一人で進むことができるようになってきました。



③一本下駄や補助付き竹馬でコツをつかむと、今度は天狗下駄で遊びます。下駄を履いて慎重に進んでは、歩く距離も数歩から2mを往復するようになりました。



④高さ8cmの天狗下駄でバランスが取れるようになると『高い方もやってみる』と10cmの下駄にも意欲的に挑戦しています。障害物を準備すると、下駄で上り下りをしたり、またいで進むことができるようになった子供さんもいます。

評価・反省

- 子供たちから『天狗下駄したい』『竹馬もやってみる』と、意欲的に遊ぶ姿が見られ、途中で降りてしまっても『もう一回する』と繰り返し挑戦する姿が見られました。
- 友達同士でも『がんばれ』と応援し合っては『できたね』と一人で進むことができるようになったことを喜び、共感する姿も見られました。今後も平衡感覚を養う遊びを取り入れ、補助を外した竹馬遊びなどにも挑戦します。

チューリップ組



ドウダンツツジを見つけました



雲梯にぶら下がり、足でジャンケンします



京けち染め『きれいだね』



鉛筆でひらがなを書きます



ボール運びゲームをします



下原ふれあい広場でかけっこをします